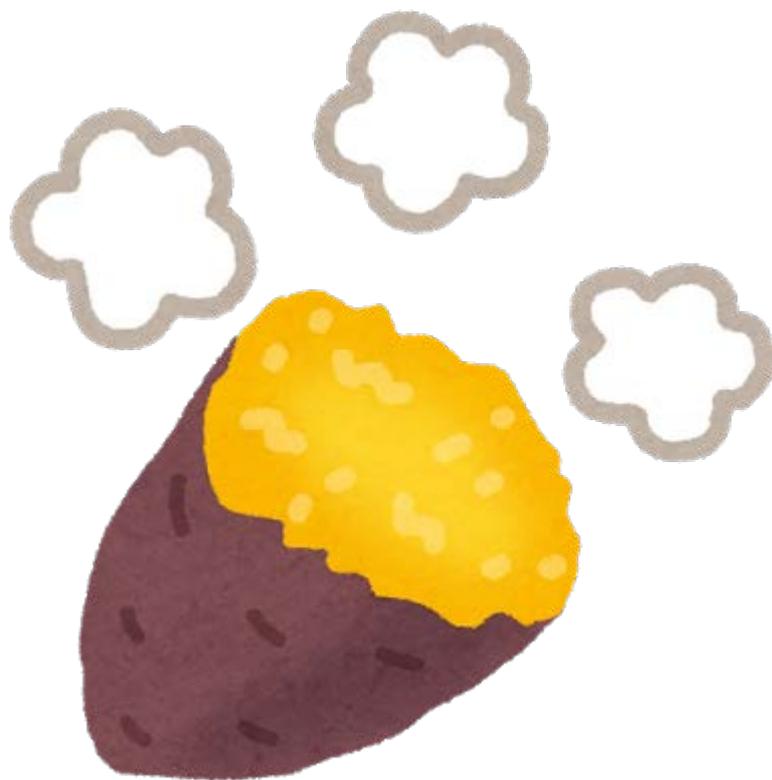


親子でヤキイモプロジェクト 実施ガイドブック



社会福祉法人 町田市社会福祉協議会

はじめに

～これからヤキイモイベントを実施するみなさまへ～

2013 年度に「親子でヤキイモプロジェクト」がスタートし、これまで市内各地域で、町内会自治会、市民活動団体などが中心になってヤキイモイベントを実施してきました。実施の際には町田市社会福祉協議会(以下、「町田市社協」)職員や関係者などもイベント実施に関わってきましたが、実施団体の中から、「今後は自分たちで開催してみたい」「役員が変わってもヤキイモイベントを継続したい」といった、自主開催や継続を望む声が聞かれるようになりました。

そこで、これまでの実績を重ね、経験やノウハウを蓄積したものを、ガイドブックとしてまとめてみました。本冊子はヤキイモイベントを自分たちでも開催できるよう、イベントの企画・実施に必要なものを掲載しています。

地域のつながりづくりのために、是非ヤキイモイベントを実施してください！



親子でヤキイモプロジェクト実施ガイドブック

もくじ

第一章 親子でヤキイモプロジェクトの目的・・・4ページ

第二章 ヤキイモイベント実施に向けて
準備しておきたいこと・・・5ページ

第三章 ヤキイモイベント当日の段取り……………9ページ

第四章 参加者からの声……………13ページ

第五章 社協ができること……………19ページ

参考資料集

参考資料1	過去の開催実績(15ページ)
参考資料2	ヤキイモイベント準備品リスト例(16ページ)
参考資料3	ヤキイモイベント開催チラシ例(17ページ)
参考資料4	ヤキイモイベント当日スケジュール例(18ページ)

第一章

親子でヤキイモプロジェクトの目的

親子でヤキイモプロジェクトとは

ヤキイモイベントを通じて世代をこえて輪をつくる…

「親子でヤキイモプロジェクト」は、仕事や子育てに忙しく、普段地域に関わる機会の少ない人たちが、親子で地域のつながりを育めるように、町田市社協のボランティアセンター運営委員会と地域福祉推進部会で親子でヤキイモプロジェクトを企画し、2013年度から実施しています。

年を重ねるごとに、実施回数も、参加人数もどんどん増え、今では親子だけでなく、誰もが気軽に参加できる地域交流の場として市内各地で開催しています。

親子でヤキイモプロジェクトが目指すもの

ヤキイモイベントは住民同士の交流だけでなく、場所の提供やたき火の準備など、町内会自治会をはじめとする地域の協力を得ることで、地域のつながりを深める一助になります。

ヤキイモという分かりやすい手法を取り入れることで、大人はたき火を懐かしみ、親子で落ち葉を集めたり火の準備をしたりしながら、焼けたおいもをみんなで食べると自然と会話も弾んできます。火を近くで見たことがない子どもにとってはいい経験にもなります。

世代を越えて地域の輪を広げる「親子でヤキイモプロジェクト」では、ヤキイモイベントをとおして次のことを目指します。

- ① イベントに付随する「ヤキイモ」「たき火」などを、親から子へ、大人から子どもへ、体験を伝承しながら世代をこえた交流を深める
- ② 普段地域活動に関わる機会が少ない方が、近隣の方たちとのつながりを持つきっかけとなる
- ③ 参加者が自分の地域に関心を持ち、地域の活動に関わるきっかけになる(町内会自治会活動、ボランティア活動など…)
- ④ 災害など、何かあった時にご近所同士で助け合いができる地域になる

第二章

ヤキイモイベント実施に向けて 準備しておきたいこと

～ヤキイモイベント実施に向けた4つのポイント～

ポイント1「ひと」
(参加者、実施者、協力者)

ポイント2「いつ」
(タイミング、同時期の他行事)

ポイント3「場所・もの」
(材料、会場、プログラム)

ポイント4「PR」
(どのメディア、広報先)

ポイント1「ひと」

①実施者は誰ですか？

※15 ページ **参考資料1**過去の開催実績

実施者の例

町内会・自治会／子ども会／青少年健全育成委員／福祉施設／ボランティア・市民活動団体、など

単独の団体が主催するだけでなく、実行委員会形式で複数の団体と一緒に開催することで地域での連携のきっかけにつながります。準備からイベント当日までやるのが沢山あるので、多くの方に関わっていただき役割を分担しましょう。

②協力してくれる人を探しましょう

身近なところで協力者を呼びかけてみましょう。参加者の呼びかけ、場所や設備の貸し出し、材料の提供など、いろいろな場面で支援してくれます。

協力者の例

町内会・自治会／老人会／子ども会／民生・児童委員／青少年健全育成委員／地域の商店・企業／福祉施設／ボランティア・市民活動団体／消防団、など

③参加者は？

親子でヤキイモプロジェクトでは、子どもから大人まで、誰でも気軽に楽しめるヤキイモイベントをとおして「地域の輪」を拡げていきます。特定の人だけが参加するのではなく、多くの人に参加してもらいましょう。

ポイント2 「いつ」 参加しやすい・協力が得られやすい日時を設定しましょう

①いつやりますか？

親子でヤキイモプロジェクトは、たき火を楽しみヤキイモを美味しく食べれる季節として、例年11月から2月にかけて実施しています。

ポイント！
ヤキイモイベント実施日や前後で、地域で大きなイベントはありませんか？参加者や協力者が分散しないよう実施日を調整しましょう。

②何時から実施しますか？

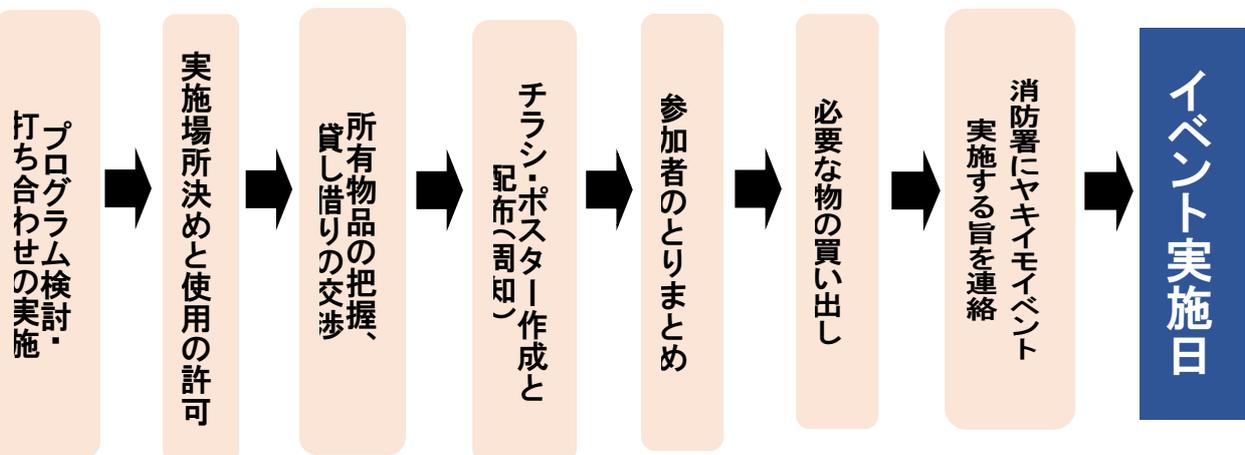
参加しやすい時間は、これまでの実績では午前中の実施が多いです。準備や後片付けの時間も考慮しましょう。

③実施日に向けて

実施に向けての打合せをいつ行いますか？参加者を募るための広報(チラシの配布や回覧など)はいつ行いますか？必要な物品はいつ準備しますか？これらの準備を進めていくために、どのくらいの時間がかかるか検討してみましょう。

ポイント！
一人に役割が集中しないよう、上手に役割分担しましょう

実施日を迎えるための一連の準備の例



ポイント3「場所・もの」

場所・・・どこで開催しますか？開催場所を決める際に押さえておきたいこと

①近隣にみんなが集まれる場所がありますか？
(例、公園、緑地、学校、広場、畑など)



公園の場合は、町田市社協で市役所担当課に許可申請を行います。私有地の場合は、各自で所有者に許可を得る必要があります。

②その場所は火が使えますか？使える場合は地面で直接たき火ができますか？



直火が無理でもドラム缶やブロックをうまく使えばできます。



公園では原則火気の使用はできませんが、町田市社協で「親子でヤキイモプロジェクト」として申請することで、許可がおりることもあります。

③トイレや水道が使用できますか？



いもの下ごしらえや、器具を洗うために、水が使える場所を選びましょう。

もの・・・準備品について何をどれだけ必要か確認しましょう

たき火に必要な物・・・木材(廃材)、ドラム缶、着火剤、消火器、など

ヤキイモ準備に必要な物・・・サツマイモ、新聞紙、アルミホイル、バケツ、まな板、包丁、など

ポイント！
サツマイモは、参加者に持参してもらうという方法もあります。

その他必要なもの・・・長机、ブルーシート、トング、など

準備できるものについては、当日までの保管場所も考えましょう。購入する以外にも、近隣に借りる、提供を受けることで用意できるものもあります。物の貸し借りを通じて、新たな交流や関係性が生まれ、つながりが期待できます。近隣の農家、材木店、商店、企業などに声をかけてみましょう！

必要な物については[参考資料2](#)ヤキイモイベント準備品リスト(16 ページ)を参照ください。

ポイント4 PR

沢山の方に来てもらうために、どのようにPRするか考えましょう

どこにPRしますか？

PR協力先の例

町内会・自治会、学校や保育園、市民センターや図書館などの公共施設、地域のスーパーやコンビニ・ファミレス、近所の知り合い、など

どのようにPRしますか？

PR方法の例

ポスターの掲示、チラシの配布や回覧、インターネット((Facebook、Line、twitter)に公開、ご近所の口コミ、など

ポイント！

今回のヤキイモイベントに参加してもらいたい人が、よく利用する場所はどこでしょう？よく目にするメディアは何でしょう？

チラシを作成する際は参考資料3ヤキイモイベント開催チラシ例(17 ページ)を参考に。

第三章

ヤキイモイベント当日の段取り

準備から後片付けまでの流れを見てみましょう



時間配分については参考資料4
ヤキイモイベント当日スケジュール例
(18 ページ)を参考に。

1. スタッフ集合

「今日はよろしくお願いします！」 スタッフの皆さんが集合し、みんなで最終確認を行い、会場設営や機材・備品等の準備を行います。

2. おいも下準備

おいもの下ごしらえを行います。おいものを美味しくするための一番大事なところで、この後の焼き上がりに影響します。参加者と一緒に行いましょう。

ステップ1 おいもの準備



おいもの泥を落としましょう。おいものが大きい場合は写真のようにカットしましょう。

ステップ2 新聞紙で包む



おいもが見えなくなるように包みましょう。

ステップ3 水に浸す



バケツなどの水においもを浸して絞りましょう。

ステップ4 アルミホイルに包む



新聞紙が見えないように、密着させて包むのがポイント！すきまが見えたら、火の中に入れた時、新聞もおいもも黒焦げになってしまいます。

ステップ5 準備完了



あまがとほはたきまの待準
ち備あ
まがとほはたきまの待準

3. たき火準備

ここでは地面でたき火を行う直火と、ドラム缶を使って行う方法を紹介します。木材(廃材)の準備からおき火になるまでの流れを見てみましょう。

直火のパターン



燃やす木材(廃材)をセットします。燃えやすいものは近くに置かないでください。もしもの時のために、消火器や水を汲んだバケツを用意しておきましょう。



火を点けます。木材の隙間に燃えやすいもの(新聞紙など)を入れると燃えやすくなります。



おき火になるまでじっくり待ちましょう。おおよそ 30 分ほどかかります。



おき火のできあがり。ここからアルミホイルでくるんだサツマイモを投入します。

ドラム缶のパターン



4. おいも投入

おき火ができたら、いよいよおいもを投入します。焼き上がるまでさわらずそのまま待ちましょう。



5. 交流タイム

おいもが焼きあがるまでの 30 分から 40 分。みんなで交流できる大切な時間！美味しく焼きあがるまでの時間を使って、公園掃除をしたり、ゲームをしたり、みんなで交流を深める工夫をしましょう。

また、みんなでおいもを食べている時間を使って交流するののも一つの手です。



みんな真剣！棒サッカーの様子



うまく入るかな？輪投げの様子



上手に作れるかな？工作の様子



みんなできれいにしましょう！
公園清掃の様子



おいもを食べながら大盛り上がり！
ビンゴ大会の様子

6. 焼き上がり

おいもが焼きあがってから、みんなでおいしくいただくまでの流れを見てみましょう。



「そろそろ焼けたかな？」と思ったら、おいもの柔らかさ(焼き具合)を確認します。

十分柔らかくなったら、
トングを使っておいもを
取り出します。



参加者においもを配ります。
引換券や整理券を配ることで
並ばずにおいもを渡すことも
できます。

ごみ箱やごみ袋も用意しまし
ょう。おいもは新聞紙やアルミ
ホイルに包まれています。ご
みの分別も意識しましょう。

「いただきま〜す！」おいしく焼けたかな？みんなで食べると一層美味しくなりますね(^^)



ポイント！
サツマイモだけでなく、リンゴや、おにぎり、じゃがいも、さといも、玉ねぎもあると一層楽しめます。
特にマシュマロは、竹ひごにさしてあぶるだけなので手間暇かからずおすすめ！



マシュマロの様子

7. 後片付け

食べ終わったらみんなで後片付け。会場を元通りにします。



火を消します。みんなでヤキイモを食べている間に、たき火はある程度燃え尽きますが、片付けの時に水をかけて完全に消火します。火が燃えているときに水をかけてしまうと煙が出てしまうので気をつけましょう。



残った灰は畑のいい肥料になります。ただし、完全に消火してから処理しないと火事の原因になるので気をつけましょう。

8. 閉会

皆さまお疲れ様でした。今回のイベントの振り返り・反省点をみんなで共有すれば

次回はもっと楽しいイベントにつながります

第四章 参加者からの声

やきいもイベントを実施した団体からのアンケートから

1. 開催したきっかけはなんですか？

『町内会の役員になったので、地域の交流をもつイベントをやりたいかったから。』（町内会）

『親子で楽しめる企画がないかと考えていたところ、この活動を紹介いただいた』（青少年健全育成委員会）

『今までの親睦行事が、会員の高齢化等で負担が重くなったので、事前の準備や当日の活動が無理なくでき、なおかつ子どもから大人まで楽しめる行事を模索していました』（自治会）

ポイント！
町内会や自治会、市民活動団体が、地域でヤキイモイベントを実施することで、仕事や子育てに忙しく、普段地域に関わる機会が少ない人たちも、気軽に参加でき、地域とのつながりが期待できます。

2. 事前準備でうまくいった点、工夫した点は？

『あらかじめ必要な物(包丁、まな板、やかん、カセットコンロ、新聞紙等)をリストアップし、事前の自治会役員会で分担を決めておき、当日に臨んだ』（自治会）

『ドラム缶の運搬のため、軽トラックが必要になり、どうしようか困ったが、地域の方が軽トラックをお持ちだと分かり、運搬にご協力いただき安心した』（青少年健全育成委員会）

『当日多くの方に来ていただけるよう、自治会や学校にもチラシを配りました』（青少年健全育成委員会）

ポイント！
事前の打ち合わせを行い役割分担を決めておくことで、一人ひとりに負担もなく、準備もスムーズにいきますね。
物品運搬も地域の方に協力してもらうことで、できることがたくさんあります。

3. 事前準備で苦労した点は？

『木材調達時の搬入時にスタッフが不足だったこと』（青少年健全育成委員会）

『ヤキイモイベントで使うドラム缶の運搬が今後の課題です』（ボランティア団体）

『準備品リスト、役所関連届け先、開催に当たっての注意事項等、マニュアルがあればもっと楽に開催できると思う』（自治会）

ポイント！
初めて実施する団体は特に事前の準備が大変だと思います。そんな時は、既に何度も実施した団体や、町田ボランティアセンターに相談してみるのも一つ。きっとよいアドバイスが得られると思います。

4. 当日うまくいった点、工夫した点は？

『今まで参加したことのない障がいのある方や、入居して間もない外国の家族など、いつも行事に参加されていなかった方の参加など、新たな交流が生まれました』(自治会)

『参加した人をお客さんにしないよう、当日準備などを積極的に声かけて手伝ってもらった』(ボランティア団体)

『公園清掃と同時に実施したので、焼き上がりまでの時間を利用して公園清掃を実施できたこと』(ボランティア団体)

ポイント！
ヤキイモイベントは住民と地域がつながる絶好のイベントです。イベント当日は、参加者にも手伝ってもらったり、おいもが焼きあがるまでの時間を、みんなで清掃したりゲームしたり参加者の皆さんが共有できる時間を設けることで、さらなる交流が深まります。

5. 当日苦労した点は？

『火入れから焼き上がりまでの時間が、計算通りにいかず、時間がかかりすぎた』(自治会)

『一緒に焼くため、自分の芋が分からなくなり少し残念との声も』(青少年健全育成委員会)

『一度に焼きあがる芋の量に限りがあったため、長蛇の列ができてしまった』(町内会)

ポイント！
なかなか、準備していたことが当日うまく活かされず、大変な思いをした方もいたかと思います。もっとうまくいくためにはどうすればいいのか話し合い、記録に残し、次回に活かされれば、次はもっと素敵なヤキイモイベントの実施につながると思います。

6. 参加者からどんな感想がありましたか？

『日常的に外で火を使うことがないため、子どもには良い体験となった』(ボランティア団体)

『大人は昔を楽しんだり、子どもたちも焚火でマシュマロをあぶったり楽しめた』(青少年健全育成委員会)

『芋を持参すれば誰でも参加できたので、町内会員でなくとも気兼ねなく参加できた。こどもが大勢集まる姿を久しぶりに見た。おいしかった。楽しかった』(町内会)

ポイント！
イベント当日は、参加者にも準備に参加してもらったり、火起こしなどにも関わってもらったり・・・お客さんで終わらせない方が、参加者からの満足度が高い傾向が見られました。

参考資料集 ヤキイモイベントの企画立案の参考に...

参考資料1 過去の開催実績

2013年度...開催数1回/参加者数60人

2014年度...開催数6回/参加者数470人

2015年度...開催数12回/参加者数1,300人

2016年度...開催数14回/参加者数1,527人

2017年度...開催数18回/参加者数2,289人

2018年度...開催数18回/参加者数2,565人

2019年度開催状況

	開催日	開催団体	場所
1	10/27 (日) 10:30~12:00	子どもセンター ばあん	子どもセンター ばあん
2	11/7 (土) 14:00~16:00	西小川親和会	みどり児童公園
3	11/10 (日) 10:00~12:00	多摩境マンションの会	小山白山公園
4	11/16 (土) 9:30~12:00	金井町内会、 社会福祉法人賛育会	金井スポーツ広場
5	11/26 (火) 15:30~16:30	高ヶ坂小学校放課後 子ども教室こがとも	高ヶ坂小学校
6	11/30 (土) 10:00~12:00	山小サポーターズ	山崎小学校
7	12/1 (日) 9:30~12:00	東ヶ丘住宅自治会	町田中央公園
8	12/8 (日) 10:00~12:00	千代ヶ丘自治会	千代ヶ丘公園
9	12/15 (日) 10:00~12:00	都営金森第6自治会 若葉子ども会	低床公園
10	12/15 (日) 10:00~12:00	グランリビオ町田 ガーデンコート自治会	町田中央公園
11	12/21 (土) 13:00~14:30	鶴川冒険遊びの会	鶴川中央公園冒険遊び場
12	12/22 (日) 9:00~13:00	旭町2丁目町内会	旭町地区会館
13	1/4 (土) 10:00~12:00	成瀬鞍掛スポーツ広場管理運営委員会	鞍掛スポーツ広場
14	1/12 (日) 10:00~12:00	鶴川2丁目町会	鶴川仲良し児童公園
15	1/19 (日) 10:00~12:00	丸山谷戸山の会	七国相原特別緑地保全地区
16	1/25 (土) 10:00~12:00	南地区協議会	鶴間小
17	2/2 (日) 10:00~12:00	みどりのHATS 西田町内会	西田峯山公園
18	2/8 (日) 13:00~15:00	町一小お父さんネットワーク	町田第一小学校
19	2/9 (日) 10:00~12:00	成瀬が丘自治会	成瀬が丘2丁目公園
20	2/16 (日) 10:00~12:00	町田市青少年健全育成薬師地区委員会	藤の台スポーツ広場
21	2/22 (土) 11:00~14:00	町田市青少年健全育成南第四地区委員会	南第四小学校

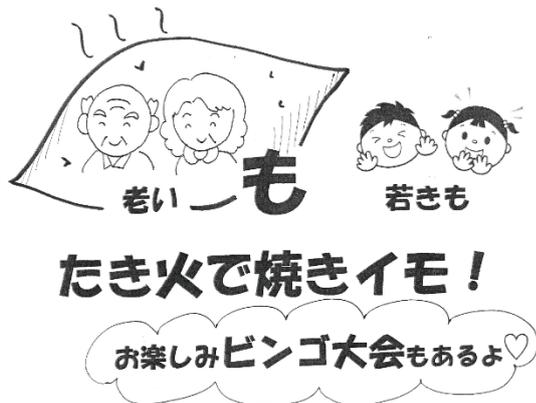
参考資料2

ヤキイモイベント準備品リスト例

	品名	数量	備考
必ず必要なもの	サツマイモ		
	燃やす物(廃材・枯れ木)		生木は乾かして
	新聞紙	1か月分	おいもを巻いたり、火付けに使用
	アルミホイル		アルミはしっかり巻くこと
	ごみ袋	適量	消し炭を入れるのであれば厚手のものを
	軍手	参加人数に応じて	火の準備、おいもを取り出す際に
	トング	2～3本	おいもを取ったり、片づけたり
	ライター	2～3本	チャッカマンなど
	バケツ	3～4個	消火用やおいもを洗う用に
	包丁	2～3本	おいもを適当な大きさにカット
	まな板	2～3枚	
	ブルーシート	2～3枚	荷物を置いたり、座ったり
	火かき棒	2～3本	かきまわせる長さがあれば木材でも十分
	スコップ	5本	火の準備、後片付けに
	長机	4脚	おいもの下準備用、お茶を沸かす用、受付用
	イス	10脚	休憩用に。荷物置きにも
	消火器	最低1本	
	救急箱	1セット	
飲み物		おいもはのどが渇きます	
あると便利なもの	紙コップ	参加人数に応じて	紙皿の代わりにもなります
	紙皿	〃	
	竹串	〃	焼き加減のチェックに
	テント	1張	雨に備えて
	ジャグ	1～2個	
	拡声器	1台	参加者が大勢の時はあると便利
	遊具		屋外で遊べるもの
	なた・のこぎり	1本	廃材を適当な大きさにカット
	やかん	2個	お茶や水など水分補給用に
	卓上コンロ	2個	お茶など作るとき必要
	割りばし	〃	豚汁などがあつた場合便利
	その他の食材		生ものは避けましょう

参考資料3

ヤキイモイベント開催チラシ例



日時：10月29日(日) AM 9時より
場所：金森第五自治会集会所

今年のふれあい祭りは、
子供から大人まで楽しめる行事として、
「焼きイモ」(社会福祉協議会出張イベント)と
「お楽しみビンゴ大会」を開催致します!!!
懐かしいたき火、子供たちにとっても初めての貴重な体験になる
と思います。皆さまのご参加をお待ちしております(*_**)

10/29(日) 雨予報 8:30集結 ①110名 ②3名

AM 9:00 焼きイモ準備
たき火起こし、さつまいも準備

AM 9:30 焼き始め!
さつまいもの他にマシュマロも焼くよ!

AM 10:30 焼きあがり
みんなで焼きたての焼きイモを頂きましょう!
とん汁もご用意いたします。

☆ ちびっこ広場 ☆

- * ホップトイ遊び、ミニゲーム
- * お菓子プレゼント
- * ハロウィンの仮装、大歓迎☆多

PM 11:30 お楽しみビンゴ大会 (集会所)
何が当たるか、お楽しみ♡

PM 12:30 閉会

2017.10.7
金森第五自治会

共催：みどりのHATS、西田町内会

親子でヤキイモプロジェクト

地域のみんなで
ヤキイモを
楽しもう!

2/26(日)午前10時~正午
西田峯山公園(金森4-49)

☆参加ご希望の方は当日会場へ直接お越しください。
☆汚れてもよい服装で、軍手・タオル等をご持参ください。
☆ご用意するサツマイモは数に限りがあります。
☆サツマイモ、ジャガイモ、リンゴ等、たき火に入れたいものを各自ご持参ください。マシュマロもGOOD!

連絡先
問い合わせ先

町田市社会福祉協議会 ●●
TEL : 042-●●●-●●●●●●
Eメール: ●●@●●●●●●●●●●

社会福祉法人 町田市社会福祉協議会

親子でヤキイモプロジェクト

たき火であつたかヤキイモにみなさんご一緒にしませんか

参加自由・事前申込み不要

- ヤキイモをととして、地域活動に参加したい
 - 子どもにヤキイモやたき火を体験させて楽しませたい
 - ヤキイモをととして、近所に同世代の仲間を作りたい
- そんなみなさまの参加を大募集します!!

開催概要

実施：NPO法人 たがやす

日時：1月14日(日) 10:00~12:00
※小雨決行、荒天中止

場所：小野路農園クラブ(小野路字馬場743)
※場所の詳細は裏面をご覧ください

備考：
●● 参加ご希望の方は当日会場へ直接お越しください。
●● 汚れてもよい服装で、軍手・タオル等をご持参ください。
●● ご用意するサツマイモは数に限りがあります。
●● サツマイモ、ジャガイモ、リンゴ等、たき火に入れたいものを各自ご持参ください。マシュマロもGOOD!

連絡先・問い合わせ先

町田市社会福祉協議会 地域福祉課 ●●
TEL : 042-●●●-●●●●●●
FAX : 042-●●●-●●●●●●
Eメール: ●●@●●●●●●●●●●

参考資料4 ヤキイモイベント当日スケジュール例

8 : 30	スタッフ集合	最終打合せ、当日の流れや役割を確認します。
8 : 40	会場設営	【受付】受付用テーブル、受付簿、筆記用具、看板、等用意 【いも仕込み】仕込み用テーブル、サツマイモ、新聞紙、アルミホイル、バケツ、等用意 【たき火】燃やすもの（廃材）、消火器、等用意
9 : 10	参加者受付	名簿に住所・氏名・連絡先を記入してもらいます。
9 : 30	開会	主催者からの挨拶。
9 : 35	点火	点火したらしばらくたき火の体験をします。
9 : 45	いもの仕込み	参加者に、おいもを新聞紙で包み、水に浸し、アルミホイルで包む作業をしてもらいます。
10 : 15	いもの投入	おき火ができたなら、アルミホイルで包んだいもをたき火に投入します。
10 : 20	交流タイム	いもが焼きあがるまで、公園掃除、ゲーム大会、工作など、みんなで交流を深めましょう。
11 : 00	やきいも実食	みんなでヤキイモを食べながら交流。マシュマロを子ども達に配ります。 スタッフは折を見ながら片付け作業に入ります。
11 : 30	後片付け	火を消します。冷めた灰をごみ袋に詰めます。ごみ袋は2重にします。
12 : 00	閉会・解散	片付け終わったら閉会の挨拶。

時間は目安です

第五章 社協ができること

～自主開催に向けて～

今回ガイドブックを作成する大きな目的の一つとして、各自治会や団体が自主的に親子でヤキイモプロジェクトを開催することがあります。

ここでは皆さんの自主的な開催に向けて、社協が力になれる様々なことに関してご紹介します！

1 物品 (1)物品(ドラム缶)の貸し出し or 貸し出してくれる所のご紹介

(2)廃材をくれる所のご紹介

2 費用 (1)団体予算/有償化での開催に向けてアドバイス(当日にお芋を1本

持ってきてもらうなど)

3 情報 (1)行政への申請

(公園の使用許可や消防署への電話など当日までに必要な届け出等のアドバイス)

おわりに

「親子でヤキイモプロジェクト実施ガイドブック」は、ヤキイモイベントの準備から、ヤキイモイベント開催のノウハウ、実際の参加者からの声を冊子にまとめたものです。

このガイドブックに書かれている内容どおりに実施するだけでなく、ひとつの参考にしてもらい、皆さまで自由にアレンジしていただければと思います。

この冊子が、地域でヤキイモイベントを開催する際の手助けになれば幸いです。

ヤキイモイベント開催について分からない点は、いつでも町田市社会福祉協議会までご相談ください。



親子でヤキイモプロジェクト実施ガイドブック(第三版)

初版 2018年9月

第二版 2020年10月

第三版 2021年11月

発行 町田市社会福祉協議会

〒194-0013 町田市原町田4-9-8

電話 042-722-4898

FAX 042-723-4281